

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成27年11月5日発行

— 2015.10.26 ~ 11.1・第44週 —

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	患者数	累計	第41週	第42週	第43週
水痘	5 1.00	2 0.20	5 1.00		4 1.33	1 0.20	1 0.50	10 0.37	28 0.47	1,311		○	○	○
流行性耳下腺炎		1 0.10		1 0.50					2 0.03	306				
百日咳		1 0.1							1 0.02	2				
感染性胃腸炎	29 5.80	46 4.60	12 2.40	8 4.00	11 3.67	14 2.80	2 1.00	124 4.59	246 4.17	16,101	◎	◎	◎	◎
手足口病	24 4.80	15 1.50	3 0.60	1 0.50	6 2.00	5 1.00	6 3.00	40 1.48	100 1.69	10,829	◎	◎	◎	○
伝染性紅斑	1 0.2		5 1.00					7 0.26	13 0.22	1,583				
突発性発しん	5 1.00	9 0.90	7 1.40		2 0.67	1 0.20	1 0.50	19 0.70	44 0.75	1,620	○	○	○	○
ヘルパンギーナ			2 0.40		2 0.67		1 0.50		5 0.08	1,905				
インフルエンザ	2 0.25								2 0.02	19,615				
咽頭結膜熱	1 0.20	5 0.50	1 0.20	1 0.50		3 0.60		3 0.11	14 0.24	1,057				
流行性角結膜炎		1 0.33						3 0.50	4 0.33	166				
急性出血性結膜炎									0 0.00	3				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49 9.80	28 2.80	2 0.40		4 1.33	39 7.80		57 2.11	179 3.03	6,185	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	5				
無菌性髄膜炎									0 0.00	4				
マイコプラズマ肺炎				1 1.00	1 1.00		2 2.00	1.00 0.20	5 0.42	314				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症	50 10.00	43 4.30	28 5.60	10 5.00	7 2.33	16 3.20	1 0.50	69 2.56	224 3.80	1455	◎	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	78				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	3	3	3	1		1	6	11					
	川崎病													
	不明発疹症								1					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

石巻管内 女性1名  
大崎管内 男性2名  
登米管内 男性1名  
気仙沼管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 (O26)

大崎管内 女性2名

4類感染症: レジオネラ症

仙台管内 男性1名

5類感染症: 侵襲性肺炎球菌感染症

石巻管内 男性1名

ウイルス性肝炎

仙台管内 男性1名

カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症 (*E. aerogenes*)

仙台管内 男性1名 (第43週)

## 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

腸管出血性大腸菌感染症患者より

大崎管内のO26関連 第44週採取分 O26 2件

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第44週採取分 *Campylobacter jejuni* 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第41週採取分 (10.5～10.11)	第42週採取分 (10.12～10.18)	第43週採取分 (10.19～10.25)			
RSウイルス	17件	11件	7件			
アデノウイルス	0件	0件	3件			
ライノウイルス	0件	1件	1件			
パラインフルエンザウイルス1型	0件	0件	2件			
4型	2件	0件	1件			

※RSウイルスの分離の多い状態が続いています。

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

【手足口病】

仙南、登米で警報継続中

【A群溶血性レンサ球菌感染症】

仙南管内で警報継続中

## 4. 今週のコメント

### 【侵襲性肺炎球菌感染症】

5類感染症である侵襲性肺炎球菌感染症は、髄液または血液から呼吸器病原性菌である肺炎球菌が検出された感染症です。成人では、発熱、咳、喀痰、息切れを初期症状とした菌血症を伴う肺炎が多く、小児では、肺炎を伴わず発熱のみの菌血症例が多くみられます。宮城県における平成27年第43週までの届出患者数は40名(仙台市を含む)で、高齢者が多くなっています。予防には、肺炎球菌ワクチンの接種が有効であるとされ、平成25年4月1日から小児を対象に、平成26年10月1日から高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチンの定期接種が開始されています。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansens-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

